



SUPER  
FORMULA

PRESS INFORMATION



Japan race promotion Inc.

2014年9月9日

株式会社日本レースプロモーション

9月13日(土)～14日(日)  
2014年全日本選手権スーパーフォーミュラシリーズ第5戦  
オートポリス大会選手権概要

株式会社日本レースプロモーション(代表取締役社長 白井 裕、所在地:東京都千代田区)は、9月13日(土)～14日(日)の2日間、大分県 オートポリス インターナショナル レーシングコース(1周:4.674km)で開催される「2014年全日本選手権スーパーフォーミュラ シリーズ第5戦オートポリス大会」の選手権概要を発表する。

土曜日に行われる予選はノックアウト方式で行われ、Q1、Q2、Q3と、計3回の予選が行われる。本大会のように19台エントリーの場合にはQ1(20分間)で15位から19位のスタート位置を決定。10分間のインターバルの後、Q2(7分間)を行い9位から14位のスタート位置を決定する。さらに10分間のインターバルの後Q3(7分間)を行い、1～8位までの決勝レーススタート位置を決定する。文字通りの好タイムが出なければ脱落することから、ノックアウト方式(勝ち抜き戦)と呼ばれる。

日曜日に行われる決勝レースは、1周:4.674kmのオートポリス インターナショナル レーシングコースを46周し、計215.004kmで争われる。タイヤ交換の義務は無く、レース中の給油は禁止というスプリントレースで、燃料マネジメントが勝敗のカギを握る展開が予想される。

2014シリーズも残すところ3大会4レースとなり、これまで以上シリーズチャンピオン争いに激しいレース展開が期待される。これまでのところ、第2戦レース1と第4戦で優勝したジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ(レノボ チーム インパル)が合計23ポイントでシリーズを1歩リード。しかし僅か-1ポイントで第3戦優勝を飾った中嶋一貴(ペトロナス・チーム・トムス)が続き、さらに-2.5ポイント差で開幕戦優勝を果たしたロイック・デュバル(キグナス スノコ チーム ルマン)、-4ポイントで石浦宏明(プロモュー/セルモ・インギング)、-6.5ポイントでアンドレ・ロッテラー(ペトロナス・チーム・トムス)、-9.5ポイントで平川亮(キグナス スノコ チーム ルマン)、-11.5ポイントでジェームス・ロシター(コンドーレーシング)らが続き、接戦を繰り広げている。



第4戦雨中のレースを制したジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ(レノボ チーム インパル)の走り

Series Partner

HONDA TOYOTA

Series Supporter

BRIDGESTONE

Promotion Partner

HITACHI J SPORTS スカパー-JSAT セディナ DNP 大日本印刷 三 人気酒造

## エントリーリスト

NO.	ドライバー 生年月日 国籍 (出身地)	エントラント名 監督名	車両名 (エンジン)
1	山本 尚貴 Naoki Yamamoto 1988. 7. 11 日本 (栃木県)	TEAM 無限 (チーム無限) 手塚 長孝	TEAM 無限 SF14 (Honda HR-414E)
2	中山 友貴 Yuhki Nakayama 1987. 7. 29 日本 (石川県)		
3	ジェームス・ロスター James Rossiter 1983. 8. 25 イギリス	KONDO RACING (コンドーレーシング) 近藤 真彦	フジ・コーポレーション KONDO SF14 (TOYOTA R14A)
7	平川 亮 Ryo Hirakawa 1994. 3. 7 日本 (広島県)	KYGNUS SUNOCO Team LeMans (キグナス スノコ チーム ルマン) 土沼 広芳	ACHIEVEMENT Team KYGNUS SUNOCO SF14 (TOYOTA R14A)
8	ロイック・デュバル Loic Duval 1982. 6. 12 フランス		Team KYGNUS SUNOCO SF14 (TOYOTA R14A)
10	塚越 広大 Koudai Tsukakoshi 1986. 11. 20 日本 (栃木県)	HP REAL RACING (エイチピー リアル レーシング) 金石 勝智	HP SF14 (Honda HR-414E)
11	ヴィタントニオ・リウッツィ Vintantonio Liuzzi 1981. 8. 6 イタリア		
18	中山 雄一 Yuichi Nakayama 1991. 7. 25 日本 (東京都)	KCMG (ケーシー エム ジー) 土居 隆二	KCMG Elyse SF14 (TOYOTA R14A)
19	ジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ Joao Paulo de Oliveira 1981. 7. 13 ブラジル	Lenovo TEAM IMPUL (レノボ チーム インパル) 星野 一義	Lenovo TEAM IMPUL SF14 (TOYOTA R14A)
20	クマール・ラム・ナレイン・カーティケヤン Kumar Ram Narain Karthikeyan 1977. 1. 14 インド		
31	中嶋 大祐 Daisuke Nakajima 1989. 1. 29 日本 (愛知県)	NAKAJIMA RACING (ナカジマ レーシング) 中嶋 悟	NAKAJIMA RACING SF14 (Honda HR-414E)
32	小暮 卓史 Takashi Kogure 1980. 8. 1 日本 (群馬県)		

NO	ドライバー 生年月日 国籍 (出身地)	エンタラント名 監督名	車両名 (エンジン)
36	アンドレ・ロッテラー Andre Lotterer 1981. 11. 19 ドイツ	PETRONAS TEAM TOM'S (ペトロナス・チーム・トムス) 館 信秀	PETRONAS TOM'S SF14  (TOYOTA R14A)
37	中嶋 一貴 Kazuki Nakajima 1985. 1. 11 日本 (愛知県)		
38	石浦 宏明 Hiroaki Ishiura 1981. 4. 23 日本 (東京都)	P. MU/CERUMO/INGING SF14 (プロミュール/セルモ・インギング) 立川 祐路	P. MU/CERUMO/INGING SF14  (TOYOTA R14A)
39	国本 雄資 Yuji Kunimoto 1990. 9. 12 日本 (神奈川県)		
40	野尻 智紀 Tomoki Nojiri 1989. 9. 15 日本 (茨城県)	DOCOMO TEAM DANDELION RACING (ドコモ チーム ダンディライアン レーシング) 村岡 潔	DOCOMO DANDELION M40T SF14 (Honda HR-414E)  DOCOMO DANDELION M41Y SF14 (Honda HR-414E)
41	武藤 英紀 Hideki Mutoh 1982. 10. 6 日本 (東京都)		
62	嵯峨 宏紀 Koki Saga 1983. 4. 25 日本 (愛知県)	TOCHIGI Le Beausset Motorsports (とちぎ・ル・ボーセ モータースポーツ) 坪松 唯夫	DENSO Le Beausset SF14 (TOYOTA R14A)

## 2014年シリーズ選手権 ポイントシステム

順位	優勝	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位以下	P. P.
1大会1レース	10	8	6	5	4	3	2	1	0	1
1大会2レース	5	4	3	2.5	2	1.5	1	0.5	0	1

\* P. P. : ポールポジション (予選1位) には、ドライバーにのみ1ポイントが与えられる。チームポイントには加算されない。

1大会2レース制の場合、レース1、レース2共に1レース制の得点の半分が与えられる。

\* 最終戦 (第7戦) 鈴鹿大会に限り、レース1、レース2の勝者には通算ポイント別に3ポイントが与えられる。これによりポールポジション+2連勝で最大18ポイントが与えられる。

\* 最終戦終了時点で、複数のドライバーまたはチーム (エンタラント) が同一ポイントを獲得している場合は、高得点を得た回数が多い順に順位を決定する。

## —ご参考—

### 1. スーパーフォーミュラ

全日本選手権スーパーフォーミュラシリーズは、純然たるレーシングマシンであるオープン・シングルシーターのフォーミュラカーによって競われる国内最高峰の自動車レース。一般社団法人日本自動車連盟 (JAF) が公認し、株式会社日本レースプロモーションのプロモートによりフォーミュラ・ニッポンとして1996年にスタート。2013年より名称をスーパーフォーミュラに変更した。

### 2. シリーズ賞典

シリーズ賞典は、年間チャンピオン ドライバーには、株式会社日本レースプロモーションより、賞金とシリーズ ドライバーズチャンピオンカップが授与されるほか、自由民主党モータースポーツ振興議員連盟より同連盟杯が贈られ、観光庁より観光庁長官杯が交付される。経済産業省より経済産業大臣杯が交付され、株式会社日本レ

### 3. レース車両 (SF14)

シャシーはダラーラ・オートモービル社 (イタリア) 製でタイヤはブリヂストンのワンメイク。エンジンは排気量2リッター、直列4気筒直噴ターボ過給エンジンで Honda HR-414EまたはTOYOTA R14Aを使用する。

### 4. オーバーテイクシステム (OTS)

燃料リストラクターシステム (燃料流量規制システム) を活用し、約20秒間燃料供給量を上げて約5%エンジン性能をアップさせ、オーバーテイクを補助するシステム。ステアリングにあるボタンで操作し、本大会では決勝レース中5回まで使用できる。使用中はドライバーのヘルメットの後方にあるランプが点滅し、観客からも視認できる。またポイントリーダードライバーは、赤色のオーバーテイクランプ (リーダーズレッド) を装着している。OTSはスーパーフォーミュラ独特の仕組み。

## 2014年全日本選手権スーパーフォーミュラシリーズ開催スケジュール

日程	ラウンド/サーキット	予選方式	決勝レース方式
4/ 12~13	第1戦/鈴鹿サーキット	ノックアウト	250km
5/ 17~18	第2戦/富士スピードウェイ	ノックアウト	2レース制
7/ 12~13	第3戦/富士スピードウェイ	ノックアウト	250km
8/ 23~24	第4戦/ツインリンクもてぎ	ノックアウト	250km
9/ 13~14	第5戦/オートポリス	ノックアウト	220km
9/ 27~28	第6戦/スポーツランドSUGO	ノックアウト	250km
11/ 8~ 9	第7戦/鈴鹿サーキット	ノックアウト	2レース制

### —開催概要—

- 大会名 : オートポリス スーパー2&4レース2014  
2014 全日本選手権スーパーフォーミュラ 第5戦  
2014 MFJ全日本ロードレース選手権 第6戦  
GAZOO Racing Netz Cap Vitz Race 2014 西日本シリーズ第2戦
- 開催日 : 2014年9月13日 (土) ~9月14日 (日)
- 開催地 : 大分県 オートポリスインターナショナルレーシングコース (1周: 4.674km)
- 主催 : 株式会社オートポリス/オートポリス倶楽部/一般財団法人モーターサイクリススポーツ協会 (MFJ)
- 特別協力: 株式会社ブライト
- 公認 : 国際モーターサイクリズム連盟 (FIM) / 財団法人日本モーターサイクリススポーツ協会 (MFJ)  
国際自動車連盟 (FIA) / 一般社団法人日本自動車連盟 (JAF)
- 主管 : 株式会社日本レースプロモーション (JRP)
- 後援 : 九州運輸局 大分県 熊本県 日田市 菊池市 阿蘇市 柳川市 大津町 小国町 南小国町 産山村  
日田市教育委員会 菊池市教育委員会 阿蘇市教育委員会 柳川市教育委員会 大津町教育委員会  
小国町教育委員会 南小国町教育委員会 産山村教育委員会 日田市観光協会 菊池観光協会  
阿蘇市観光協会 柳川市観光協会 肥後おおづ観光協会 小国町ツーリズム協会  
杖立温泉観光旅館協同組合 南小国町観光協会 産山村観光協会

## 【チケット情報】

- 観戦券 : 2日間通し前売り観戦券 ¥4,200より
  - \*中学生以下入場無料
  - \*お問い合わせ: 株式会社オートポリス スーパー2&4レース窓口  
(TEL:0973-55-1111 FAX:0973-55-1113)
  - \*チケット詳細、イベント内容などはオートポリスWEB (<http://www.autopolis.jp>) をご参照ください。

## 【TV放映予定】

【お願い】 放送日、放送時間は予告なく変更される場合がありますので、SF公式ホームページ (<http://www.superformula.net/>) でご確認ください。

- 「J SPORTS」 : 全戦決勝レースをライブ中継。また決勝レースのリピー特放送やレースダイジェスト番組も放送。
  - ・9月13日(土) 14:30~16:30 全日本選手権スーパーフォーミュラ第5戦 予選(生中継: J SPORTS 1)
  - ・9月14日(日) 14:15~17:25 全日本選手権スーパーフォーミュラ第5戦 決勝(生中継: J SPORTS 3)
- \*リピー特放送、レースダイジェスト番組は、スーパーフォーミュラオフィシャルウェブ (<http://www.superformula.net/>) または J SPORTSホームページ ([http://www.jsports.co.jp/program\\_guide/month/japanese/c\\_month14.html](http://www.jsports.co.jp/program_guide/month/japanese/c_month14.html)) にてご確認ください。
- 「BSフジ」: 大会ごとに55分間の「スーパーフォーミュラ」特集を放送。
  - ・9月21日(日) 13:00~13:55 (本放送)
  - ・9月23日(火) 15:00~15:55 (再放送)
- フジテレビ ONE/TWO/NEXT
  - ・9月19日(金) 20:40~21:10 (NEXT) 第5戦・オートポリスハイライト 平川 亮 & 野尻智紀スーパートーク!
- \*放送日、放送時間はスーパーフォーミュラオフィシャルウェブ ([http://www.fujitv.co.jp/otr/b\\_hp/914200066.html](http://www.fujitv.co.jp/otr/b_hp/914200066.html)) でご確認ください。
- YAHOO! GyaO!
  - \*大会終了10日後よりスーパーフォーミュラの決勝レースを全戦オンデマンド (<http://gyao.yahoo.co.jp/>) で放送。

\*この件に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

株式会社日本レースプロモーション (<http://www.superformula.net/>)

102-0074 東京都千代田区九段南2-3-25 平安堂ビル

e-mail: [media@superformula.net](mailto:media@superformula.net)

Tel: 03-3237-0131 Fax: 03-3237-0135

Japanese Championship

SUPER FORMULA

Series Ranking 2014

第4戦終了時点

ドライバーズ・ポイントランキング

Po.	No.	Driver	Points	Gap	4.13	5.18	7.13		8.24	9.14	9.28	11.9	
					SUZUKA	FUJI	FUJI	FUJI	MOTEGI	AUTOPOLIS	SUGO	SUZUKA	SUZUKA
					Rd.1	Rd.2-1	Rd.2-2	Rd.3	Rd.4	Rd.5	Rd.6	Rd.7-1	Rd.7-2
1	19	J.P.デ・オリベイラ	23		2	6	4	0	11				
2	37	中嶋一貴	22	-1	3	4	3	10	2				
3	8	ロイック・デュバル	20.5	-2.5	10	3	2.5	—	5				
4	38	石浦宏明	19	-4	6	0	0	5	8				
5	36	A.ロツテラー	16.5	-6.5	5	2.5	6	3	—				
6	7	平川亮	13.5	-9.5	5	0	0.5	8	0				
7	3	J.ロシター	11.5	-11.5	8	1.5	0	1	1				
8	39	国本雄資	9	-14	0	2	1	6	0				
9	8.36	A.カルダレッツィ	7	-16	—	—	1	6					
10	1	山本尚貴	6	-17	0	0	2	4	0				
11	20	N.カーティケヤン	4.5	-18.5	0	1	1.5	2	0				
12	41	武藤英紀	4	-19	0	0	0	0	4				
13	10	塚越広大	3	-20	0	0	0	0	3				
14	11	V.リウツツイ	1.5	-21.5	1	0.5	0	0	0				
15	40	野尻智紀	0	-23	0	0	0	0	0				
16	32	小暮卓史	0	-23	0	0	0	0	0				
17	2	中山友貴	0	-23	0	0	0	0	0				
18	31	中嶋大祐	0	-23	0	0	0	0	0				
19	62	嵯峨宏紀	0	-23	0	0	0	0	0				
20	18	中山雄一	0	-23	0	0	0	0	0				

チーム・ポイントランキング

	No.	Team	Points	Gap	4.13	5.18	7.13		8.24	9.14	9.28	11.9	
					SUZUKA	FUJI	FUJI	FUJI	MOTEGI	AUTOPOLIS	SUGO	SUZUKA	SUZUKA
					Rd.1	Rd.2-1	Rd.2-2	Rd.3	Rd.4	Rd.5	Rd.6	Rd.7-1	Rd.7-2
1	36.37	PETRONAS TEAM TOM'S	42.5		7	6.5	8	13	8				
2	7.8	KYGNUS SUNOCO Team LeMans	34	-2.5	15	3	3	8	5				
3	38.39	P.MU/CERUMO-INGING	28	-8.5	6	2	1	11	8				
4	19.20	Lenovo TEAM IMPUL	25.5	-11	2	6	5.5	2	10				
5	3	KONDO RACING	11.5	-25	8	1.5	0	1	1				
6	1.2	TEAM 無限	6	-30.5	0	0	2	4	0				
7	10.11	HP REAL RACING	4.5	-32	1	0.5	0	0	3				
8	40.41	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	4	-32.5	0	0	0	0	4				
9	31.32	NAKAJIMA RACING	0	-36.5	0	0	0	0	0				
10	62	TOCHIGI Le Beausset Motorsports	0	-36.5	0	0	0	0	0				
11	18	KCMG	0	-36.5	0	0	0	0	0				

※太字は優勝、P.P.ポイントはドライバーズのみ

全戦が有効

■選手権ポイント	順位	順位								
		Rd.	1	2	3	4	5	6	7	8
予選	1-7	1								
	1,3-6	10	8	6	5	4	3	2	1	
レース	2,7	5	0	0	0	0	0	0	0	
	7	3								

☆ドライバーズポイント

第7戦鈴鹿に限り、第1・第2レースの勝者には通常ポイントとは別に3ポイントが与えられる。

☆チームポイント

各チームに所属するドライバーの獲得ポイントを合計。2台以上の車両が所属する場合は、上位2台分を合計。チームポイントには、ポールポジションのポイントは与えられない。

※複数のドライバーまたはチームが同ポイントの場合、1大会の獲得点を得た回数が多い順に順位を決定する。